

第15回 独立型社会福祉士全国実践研究集会

「地域共生社会に向けたこれからの権利擁護システムにおいて 独立型社会福祉士に期待される役割」

開催目的 成年後見制度利用促進基本計画を受け、全国各地で成年後見制度の利用が必要な人を支える支援のあり方や体制整備、地域連携ネットワークを構築していくことになりました。

本会では「地域共生社会に向けたこれからの権利擁護システムにおいて独立型社会福祉士に期待される役割」をテーマに独立型社会福祉士全国実践研究集会を開催します。

1. 開催日：2018年12月8日(土)～12月9日(日)
2. 会場：広島県健康福祉センター801 大研修室(広島県広島市南区皆実町1-6-29)
3. プログラム(予定)

日 時		内 容
12月8日	12:30～12:40	オリエンテーション、開会挨拶
	12:40～14:20 (100分) 第1部:基調講演	テーマ:「地域共生社会の実現に向けたこれからの権利擁護システムにおいて独立型社会福祉士に期待される役割(仮)」 講師:山口 光治 氏(淑徳大学 教授)
	14:20～14:35 (15分)	休憩
	14:35～17:05 (150分) 第2部:シンポジウム	テーマ:「次のステージに向かうにあたって、地域の中から独立型社会福祉士を捉える(仮)」 コーディネーター:小川 幸裕 氏(弘前学院大学 教授) シンポジスト: 矢澤 秀樹 氏(上伊那成年後見センター/長野) 安藤 享 氏(豊田市福祉部福祉総合相談課/愛知) 清野 祥子 氏(NPO法人地域福祉支援センターちいさな手/北海道) 鹿嶋 隆志 氏(大分共同社会福祉士事務所鹿嶋隆志事務所/大分)
18:00～20:00 (120分)	懇親会(希望者のみ)	
12月9日	9:00～9:30 第3部:活動報告(30分)	テーマ:「都道府県社会福祉士会における独立型社会福祉士の活動」 報告:公益社団法人広島県社会福祉士会
	9:30～11:50 第4部:実践報告(140分)	座長:高橋 岳志 氏(かんな福祉相談支援事務所) 報告者:上野 剛志氏(一般社団法人社会福祉士事務所にじみる/栃木) 高嶋 康伸氏(社会福祉士事務所・たかしまや便利堂/京都) 長谷 吉則氏(支援センターながたに/大阪)
	11:50～12:00	閉会挨拶

4. 参加対象:名簿登録者150名、その他参加希望者50名
5. 定員:200名(それぞれ先着順にて受付します)
6. 参加費:都道府県社会福祉士会の会員12,000円 会員以外17,000円※宿泊が必要な方は自己手配をお願いします。
※自然災害等の発生により、やむを得ず研究集会を中止する場合があります。その場合、参加料の返金はいりませんのでご了承ください。
7. 懇親会:4,000円(参加希望者のみ。参加希望の方は申込書にてお申し込みください)
8. 申込方法:所定の申込書にてeメール、FAXまたは郵便によりお申し込みください。電話では受付できません。
なお、eメールで申込みの場合、件名は研修名を入力ください。また、3営業日以内に生涯研修センターより申込書受領にかかるメールを返信します。返信が届かない場合は、通信障害が考えられますので、生涯研修センターへお問い合わせください。
9. 申込締切:2018年10月1日(月)(郵便は消印有効)とし、参加の可否を10月下旬までに書面にて通知します。
10. 研修単位:本研究集会は、生涯研修独自の研修・実績(①社会福祉士が行う研修で認定社会福祉士制度の認証を受けていない研修)の7時間となります。
※本研究集会は、独立型社会福祉士名簿登録更新要件である独立型社会福祉士に関する研修です(対象:2016年4月1日以降独立型社会福祉士名簿登録された方及び2018年度更新された方)。
11. 主催:公益社団法人 日本社会福祉士会(所管:独立型社会福祉士委員会)